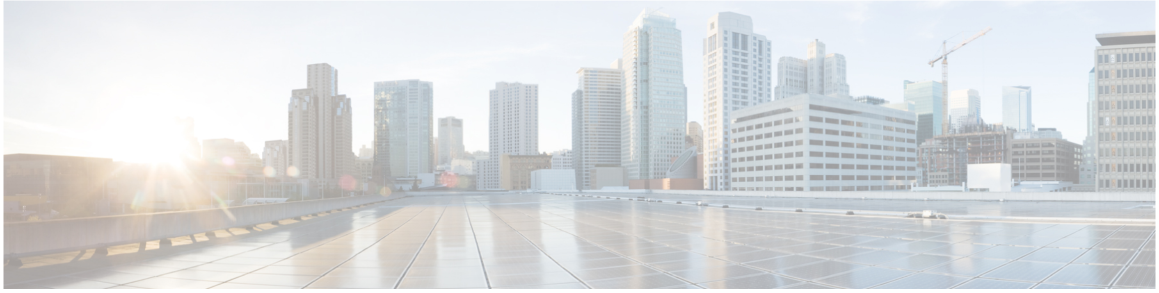


リモートセッションの設定

- 概要 （1 ページ）
- ネットワークデバイスへの OT 資産の追加 （1 ページ）
- OT 資産のアクセス方式の設定 （2 ページ）
- アクセスグループの作成とグループへのユーザーの割り当て （3 ページ）
- グループ内のユーザーへの資産の割り当て （5 ページ）
- リモートセッションへの接続 （6 ページ）

概要

SEA 管理者は、Secure Equipment Access（SEA）を使用して、OT 資産とネットワークデバイスを遠隔で管理および操作できます。

SEA 管理者はグループを作成してアクセスを管理し、SEA ユーザーは特定のアクセスグループを介してアクセス権を付与されます。グループの目的は、どの SEA ユーザーがどのアクセス方式にアクセスできるかを定義することです。SEA ユーザーは、アクセス権のあるデバイスのみを表示できるようになります。

リモートセッションの設定には、次の手順が含まれます。

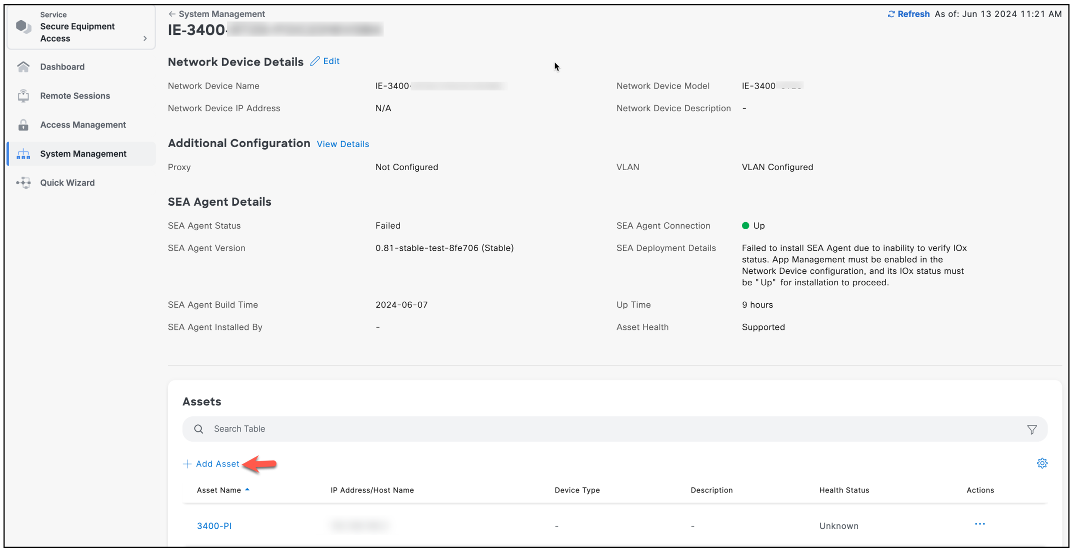
1. ネットワークデバイスへの OT 資産の追加 （1 ページ）
2. OT 資産のアクセス方式の設定 （2 ページ）
3. アクセスグループの作成とグループへのユーザーの割り当て （3 ページ）
4. グループ内のユーザーへの資産の割り当て （5 ページ）
5. リモートセッションへの接続 （6 ページ）

ネットワークデバイスへの OT 資産の追加

1. [System Management] 画面で、OT 資産を追加するネットワークデバイスを選択します。

2. [Network Device details] 画面で、[Add Asset] をクリックします。ページが表示され、[Network Device Details]、[SEA Agent Details]、および [Assets] が表示されます。

3. このページの [Assets] で、[Add Asset] をクリックします。[Add Asset] ページが表示されます。



4. このページで、[Selection Method] から [Manual entry] を選択し、資産の名前と IP アドレス/ホスト名を入力します。

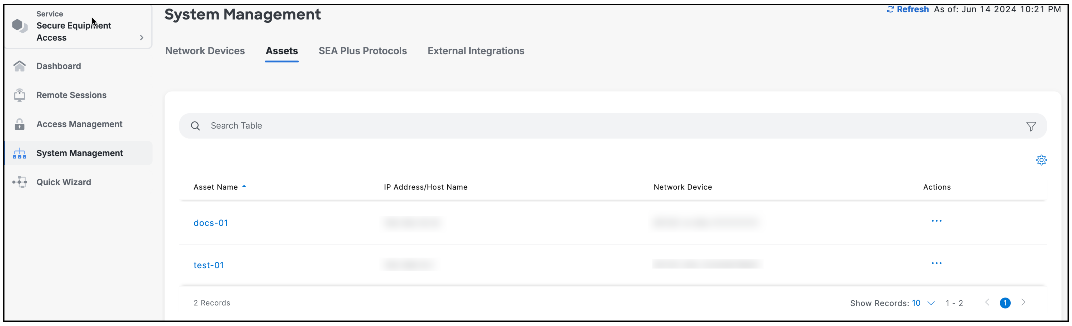
5. [Add] をクリックします。

新しく追加された資産が [Assets] セクションに表示されます。

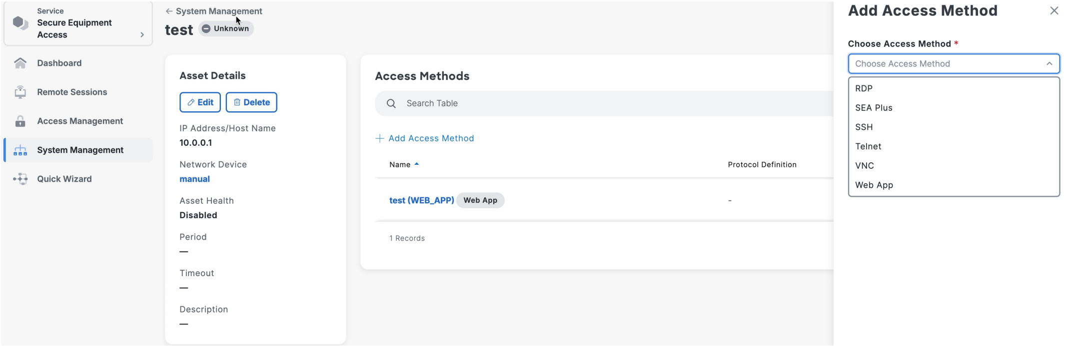
OT 資産のアクセス方式の設定

OT 資産を追加した後に、資産に接続するためのアクセス方式を設定できます。SEA には、SSH、RDP、VNC、Web アプリケーション、Telnet など、SEA に接続されたクライアントを設定するためのさまざまなアクセス方式があります。アクセス方式の詳細については、「Access Methods」を参照してください。

1. [Secure Equipment Access] > [System Management] > [Assets] に移動します。



2. アクセス方式を設定する資産の名前をクリックします。資産の詳細が表示されます。
3. [Access Methods] で、[Add Access Method] をクリックし、リストからアクセス方式を選択します。



4. 選択したアクセス方式に関連する特定の詳細を入力し、[Add] をクリックします。

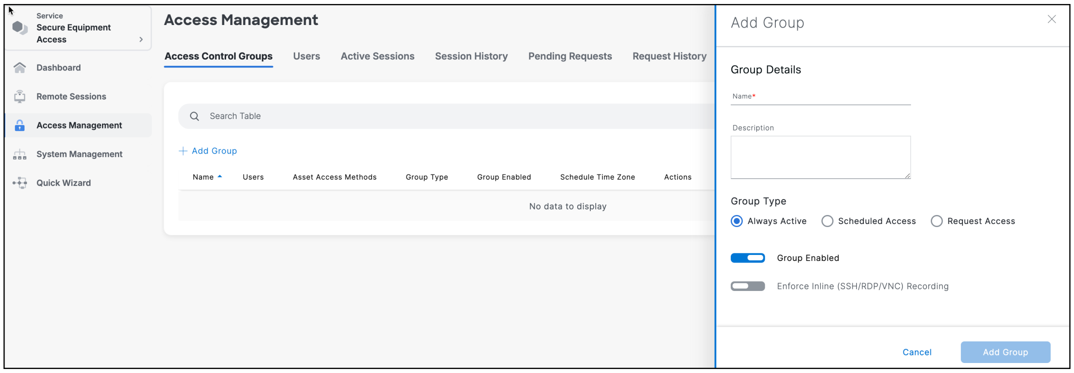
   アクセス方式が [Access Methods] の下に表示されます。

アクセスグループの作成とグループへのユーザーの割り当て

アクセスグループは、グループ内の特定の OT 資産にアクセスする必要があるユーザーのコレクションです。アクセスグループには複数のユーザーと OT 資産を追加できます。

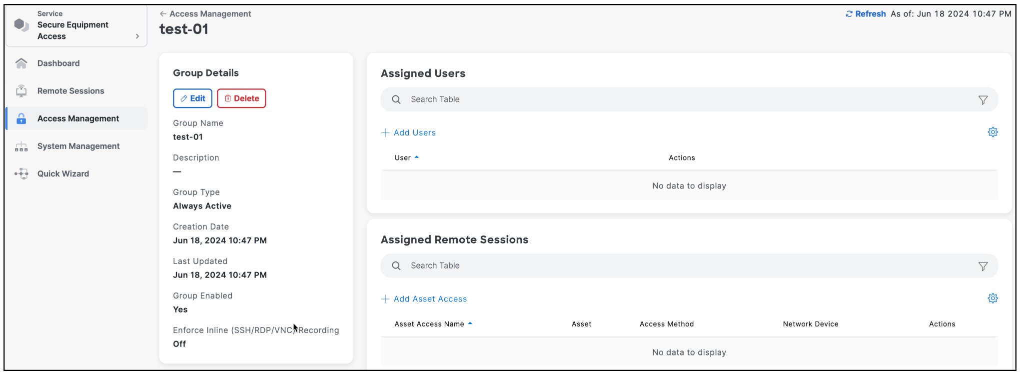
次の手順を実行してください。

1. [Secure Equipment Access] > [Access Management] 画面から、[Add Group] をクリックします。[Add Group] ウィンドウが表示されます。

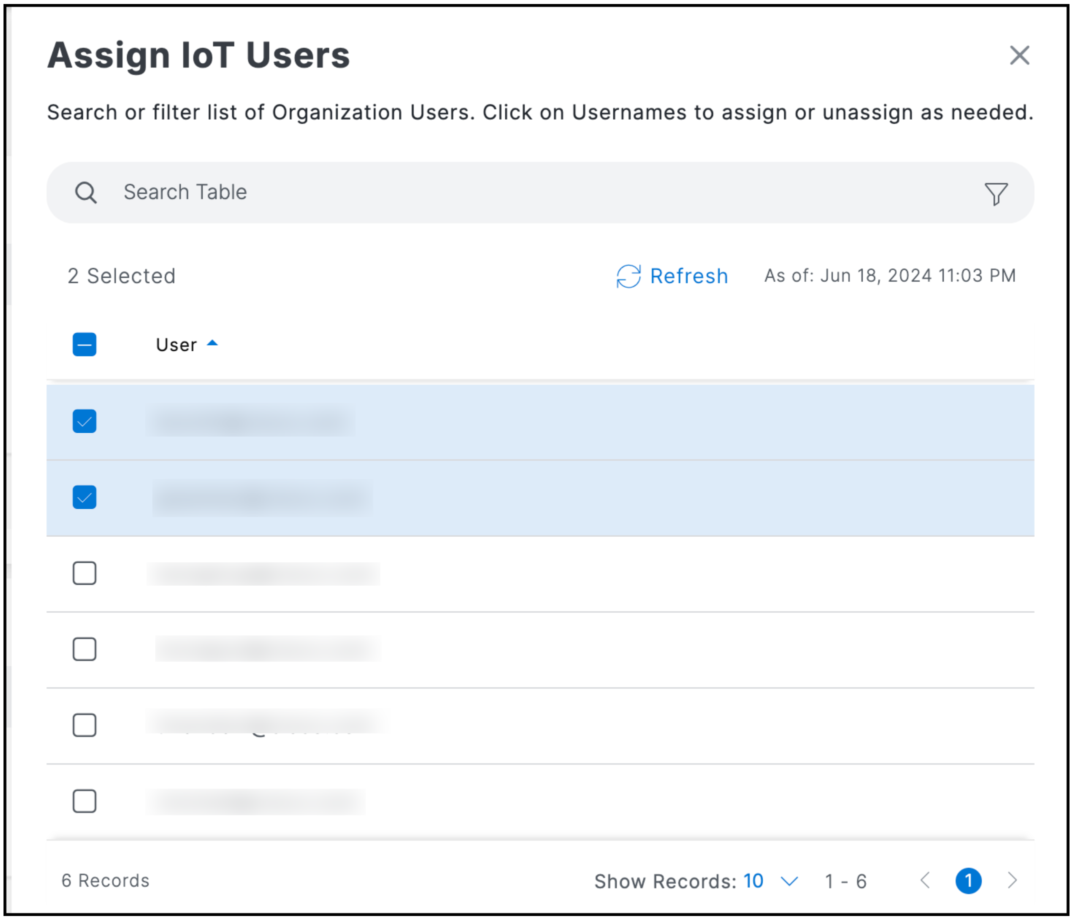


2. このウィンドウで、次の詳細を入力します。
   - 追加するグループの名前。
   - グループの説明
   - [Group Type] から [Always Active] を選択します。

- [Group Enabled] オプションは有効のままにします。
- [Add Group] をクリックします。追加したグループの詳細が表示されます。



3. [Assigned Users] で、[Add Users] をクリックします。[Assign IoT Users] ウィンドウが表示されます。
4. このウィンドウで、リストから 1 人以上のユーザーを選択し、[Save] をクリックします。



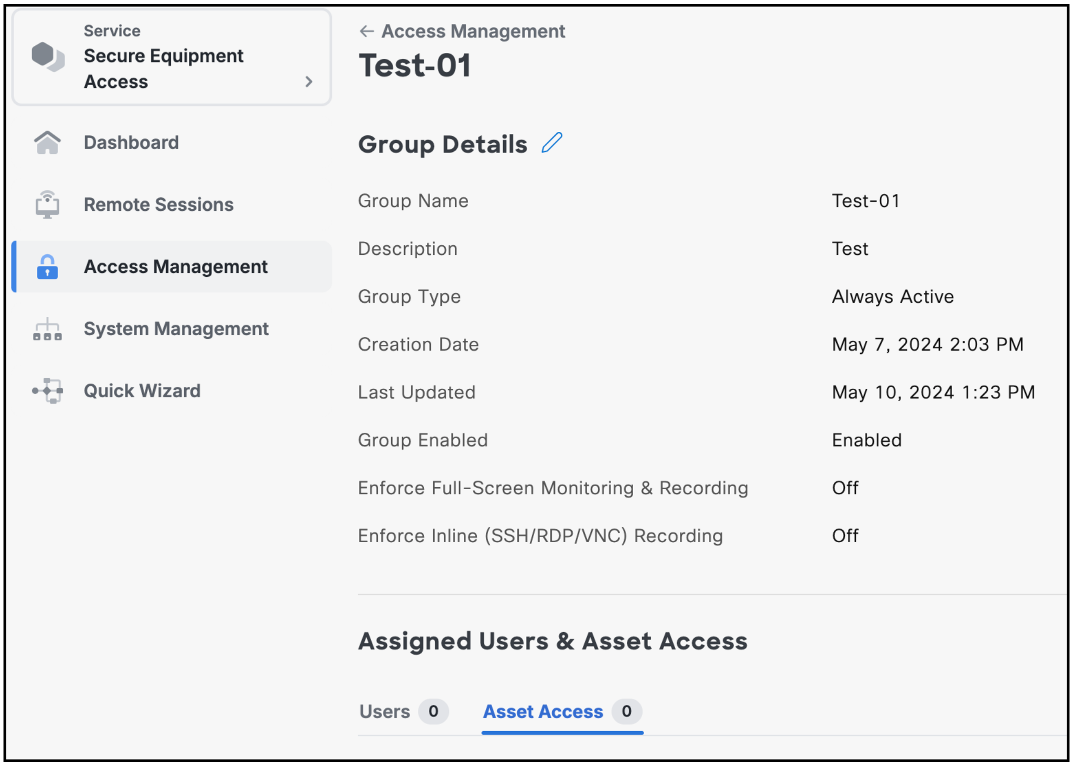
追加されたユーザーが、[Assigned Users] の下に表示されます

グループ内のユーザーへの資産の割り当て

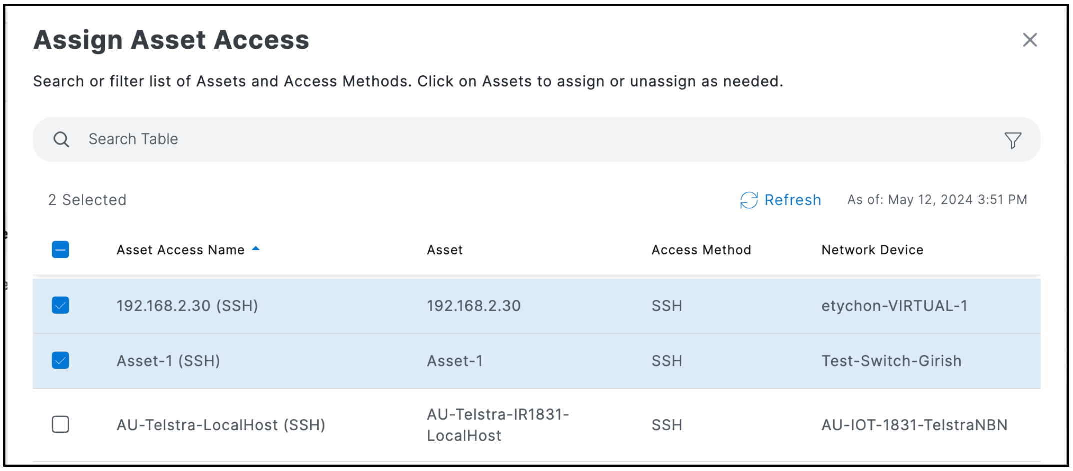
SEA 管理者は、グループメンバーに資産を割り当てることができます。

1. [Secure Equipment Access] > [Access Management] をクリックします。
2. [Access Management] ページで、グループの名前をクリックします。

   [Group Details] ページが表示されます。
3. [Group Details] ページの [Assigned Users & Asset Access] で、[Asset Access] をクリックします。
4. [Add Asset Access] をクリックします。[Assign Asset Access] ページが表示されます。



5. [Assign Asset Access] ページで、リストから 1 つ以上の資産を選択します。



6. [Save] をクリックします。

SEA ユーザーが IoT OD にログインすると、[Secure Equipment Access] > [Remote Sessions] の下にセッションが表示されます。

リモートセッションへの接続

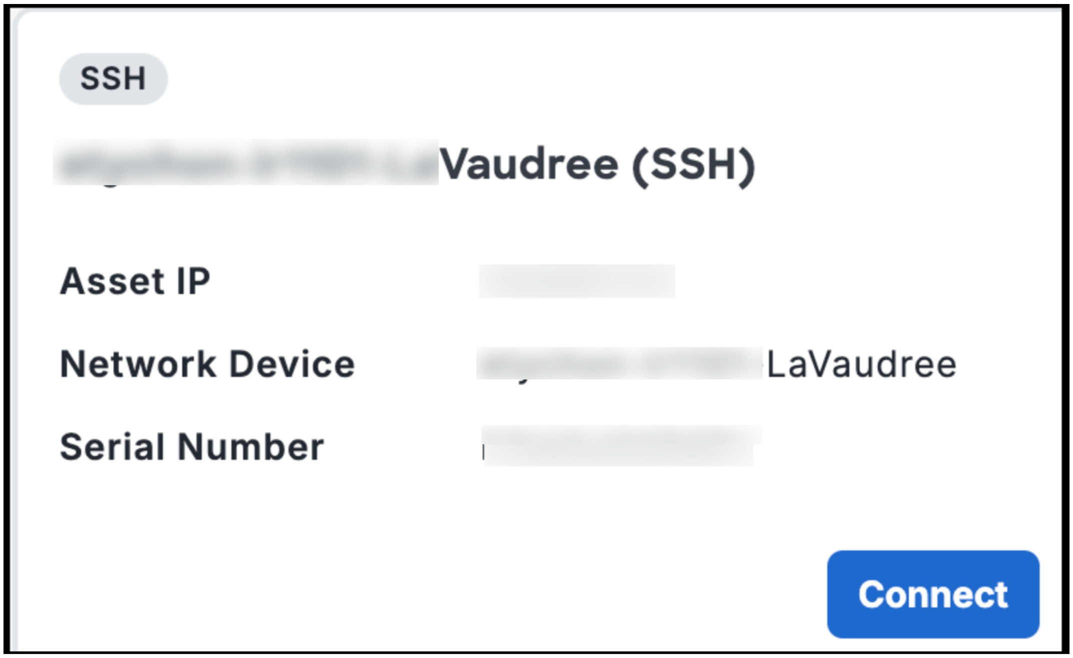
SEA ユーザーは、SEA 管理者が SEA ユーザー用のセッションを設定した後に、リモートセッションに接続できます。

1. SEA ユーザーとしてログインします。

2. [Secure Equipment Access] > [Remote Sessions] をクリックします。

すべての自分のセッションが画面に表示されます。

3. 選択したセッションに移動し、[Connect] をクリックします。


SSH
Vaudree (SSH)
Asset IP
Network Device
LaVaudree
Serial Number
Connect

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。